

平成30年度環境報告書（第3章基本計画の取組の進捗状況）  
～環境政策課関係を中心に抜粋した～

第二次環境基本計画には  
取組方針として記載

第二次環境基本計画には  
施策内容例として記載

第二次環境基本計画には、3年ごとに環境  
保全実施計画を策定して推進と記載。  
ただし実施計画書には実施年次の記載だけ  
で具体的内容の深堀りなし

第二次環境基本計画には、  
環境市民会議は重点取組み  
を実行するための企画立  
案を担い、中心となって計画  
を実施と記載。

1 意識・情報・学習・行動のネットワークをつくる  
1-1 環境学習の推進

環境基本計画体系	取組項目	具体的内容	課名	H30年度実施計画	H30年度実績(具体的な数値・実施内容等)	評価
1-1-1 学習の場、 人材、情報 のネットワー ク化と連携 を強化する	小金井市全体で環境学習を推進するため、環境学習に携わっている教育関係者、研究機関、活動する団体や個人、行政、大学等の教育機関、公民館、環境楽習館などのネットワーク化と連携を強化する。	環境フォーラムを継続して開催し、様々な主体から参加者を募る。	環境政策課	継続	環境フォーラムの開催(2日間・参加者440人)、環境市民会議への出席(定例会2回、総会1回等出席)等を通じて、連携とネットワーク化を進めた。	A
1-1-2 環境学習の 構想・計画 を深化させ、 推進する	各々の主体が協働して、小金井市らしい環境学習プログラムをつくり、提供していく。	環境学習に取り組む様々な主体の連携を図る。	環境政策課	継続	環境市民会議への出席(定例会2回、総会1回等出席)等を通じて、様々な主体の連携を図った。	A
	誰もが環境学習に取り組めるように、講師リストなどのデータベース化を促進して環境学習を行う人材を把握し、登録と提供の仕組みをつくり、利用しやすい情報発信・広報等を工夫する。	人材登録制度、講師リスト等を整備して人材、団体の把握に努め、市民、学校等の環境学習活動への派遣要請に対して紹介する。	環境政策課	継続	環境市民会議への出席(定例会2回、総会1回等出席)、環境楽習館での環境講座の開催(2回)等を通じて、人材、団体の把握に努めた。	B 他課含む
	講座・講習会を開催する。	講演会等の開催を後援する。	環境政策課	継続	環境フォーラム(1回)、環境施設見学会(1回)、環境講座(2回)、クリーン野川作戦(1回)を開催したほか、講演会や観察会等を後援(8件)した。	A

環境基本計画体系	取組項目	具体的内容	課名	H30年度実施計画	H30年度実績(具体的な数値・実施内容等)	評価
1-1-2 環境学習の構想・計画を深化させ、推進する	環境基本計画の周知・言及に努める。	ホームページによる周知のほか、環境フォーラム等で概要版を配布する。	環境政策課	継続	第二次小金井市環境基本計画の本編及び概要版をホームページで公開しているほか、 <b>環境フォーラム</b> 等の機会を利用して概要版を配布し、周知に努めた。	A

## 1-2 パートナースhip・ネットワークづくり

環境基本計画体系	取組項目	具体的内容	課名	H30年度実施計画	H30年度実績(具体的な数値・実施内容等)	評価
1-2-1 環境保全活動のネットワークとコーディネートを進捗する	市民、事業者、市などさまざまな主体の環境活動をつなぎ、小金井らしい創造的な環境保全活動を活性化していく。	環境フォーラムの開催等を通じてさまざまな団体の交流の輪を広げ、情報共有・意見交換を行う。	環境政策課	継続	<b>環境フォーラムの開催</b> (2日間・参加者 440 人)等を通じて市内環境団体や大学との交流の輪を広げた。	A
	環境市民会議等を通じた団体間のコミュニケーションの促進を図るとともに、様々な主体がパートナーシップに基づき、連携を強化し、協働して活動を展開する。	環境講座、環境学習会、環境フォーラム、施設見学会等を様々な主体の協働で開催する。	環境政策課	継続	<b>環境フォーラム</b> (1回)、環境施設見学会(1回)、環境講座(2回)、クリーン野川作戦(1回)を開催した。	A
1-2-2 市・市民・事業者の協働を推進する	ネットワークづくりのためのコーディネート機能を強化する。	市内の大学や環境団体との連携とネットワーク化の強化に協力する。	環境政策課	継続	<b>環境市民会議への出席</b> (定例会2回、総会1回等出席)等を通じて、様々な主体の連携を図った。	S 他課含む
1-2-3 地域コミュニティを活性化	地域コミュニティの中で、人と人との絆を深めることによって環境保全活動の推進を図り、また、地域コミュニティ独自で、または市民活動団体との連携を深化させることによって新たな取組を創出する。	地域コミュニティを基盤とした環境活動の支援、地域コミュニティと市民活動団体との連携に協力する。	環境政策課	継続	<b>環境市民会議</b> の活性化を目標に、ワークショップ等の取組を実施した。	A

### 1-3 情報の積極的な活用

環境基本計画体系	取組項目	具体的内容	課名	H30年度実施計画	H30年度実績(具体的な数値・実施内容等)	評価
1-3-1 環境情報を収集・整備し、提供する	環境情報を継続的に収集し、データベース化を進め、あらゆる主体が活用しやすい形で公開・提供する仕組みづくりを推進する。	ホームページに掲載する情報については、クイックインデックス等を利用し、利用者から見やすい環境整備を進める。	環境政策課	継続	環境フォーラム、環境施設見学会、環境講座、クリーン野川作戦、田んぼの時間、大気汚染情報、放射能関連情報等をホームページ等で情報発信した。	A
	環境基本計画の認知度を高め、市全体が目標達成に向けた行動を進められるよう、様々な広報手段によって、あらゆる主体に情報提供を行っていく。	ホームページ・公民館・図書館などの市施設に加え、JR駅などにも広報紙を設置し、より広く市政情報の把握に努める。	環境政策課	継続	環境フォーラム等の機会を利用して概要版を配布し、周知に努めた。	A
1-3-2 効果的な情報発信を工夫する	環境基本計画の認知度・理解度を向上させるため、効果的な情報発信・広報など様々な手段について工夫する。	環境フォーラム・環境講座等を通じて環境基本計画に関する情報発信を行うとともに、概要版の配布等によって認知度・理解度を高める。	環境政策課	継続	環境フォーラム等の機会を利用して概要版を配布し、周知に努めた。	A
	市民のライフスタイルの多様化に合わせた効果的な情報発信を検討する。	ホームページ等で情報発信する。	環境政策課	継続	環境保全に関する様々な情報、市主催の環境啓発イベントの告知等を、ホームページ、市報、チラシの広報掲示板への掲示及び公共施設への設置等で情報発信した。	A
1-3-3 情報を行動に結びつけるコーディネートを推進する	市内の自然環境や生きものに関する情報を提供する。	湧水調査をし、結果を環境報告書等に記載する。	環境政策課	継続	4か所、年2回6月、12月に実施した。	A
	環境行動指針を昌及、啓発する。	ホームページでの周知及び環境関連のイベント時に概要版を配布する。	環境政策課	継続	環境フォーラム等のイベント時に希望する市民へ配布した。	A
	市民・事業者が小金井市の環境に興味を湧くような情報の提供によって、環境活動が始まる手助けを強化する。	団体と協働して、催事等での啓発グッズの配布を行う。また、商工会等を通じて、事業者への環境基本計画の周知を図る。	環境政策課	継続	環境フォーラム等のイベントの際に、環境基本計画の概要版などの配布を行った。	A

環境基本計画体系	取組項目	具体的内容	課名	H30年度実施計画	H30年度実績(具体的な数値・実施内容等)	評価
1-3-3 情報を行動に結びつけるコーディネートを推進する	市民団体等が保有する環境情報を集約する仕組みづくりに取り組み、協働・連携して活動に取り組む主体間での情報共有を図る。	環境活動を行う団体間のネットワークの構築を目指す。	環境政策課	継続	環境フォーラム、環境施設見学会、環境講座、クリーン野川作戦等の開催を通じて、環境活動を行う団体間のネットワーク構築に寄与した。	A